

あたら まな 新しいことを まな 学ぶ

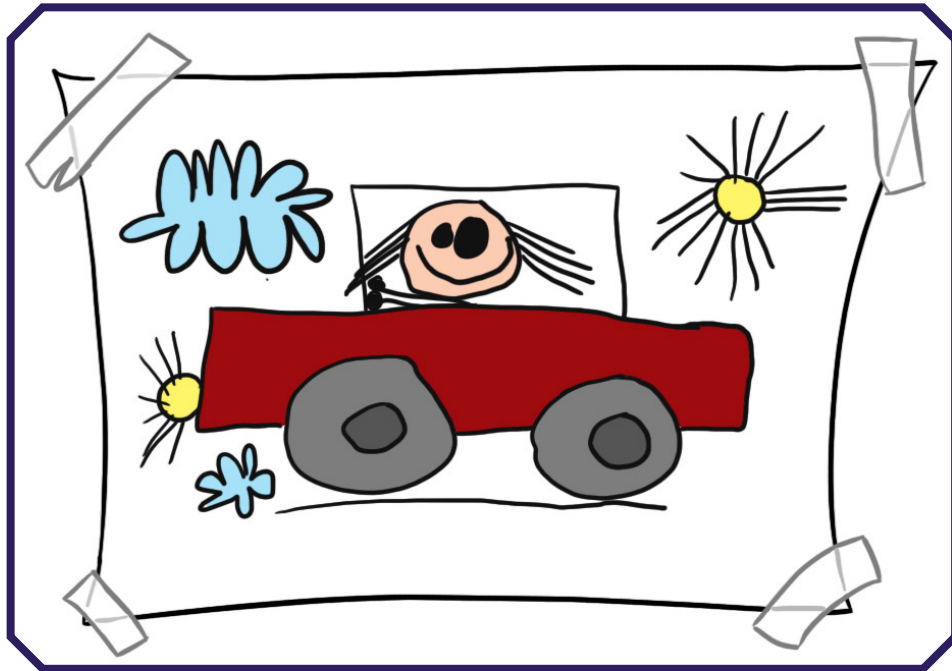


こんなことを かんが 考えたことはあるかな？ あの人は ひと どうやって
かっこいいカーレーサーになったんだろう？ どうやってこの
すばらしい はし 橋をかけたんだろう？ そのおいしい りょうり 料理の つく 作り方は、
どうやって まな 学んだんだろう？ それらのことは、 いま 今の きみ 君には
むずかしすぎてできないよね。 み だけど、 ひと スキルを身に つ つけた人は
みんな、 さいしょ 最初は なに 何も し 知らないところから はじ 始めたんだ。



カーレーサーだって、 あか 赤ちゃん とき だった時は くるま 車の うんてん 運転なんて
できなかったでしょ。おいしい りょうり 料理 つく を作る シェフ シェフだって、
おさな 幼い時は とき そんなこと でき できなかったしね。 はし 橋をかけるためには、
べんきょう だれかが ひつよう たくさんの み 勉強をして、 み 必要な み スキルを身に
つけ つけなくちゃ いけ いけなかったんだよ。 ひとり ひとり だけど、その ひとり 一人一人には、
あたら 新しいことを まな 学びたいという つよ 強い きも 気持ちがあったんだ。

まな ねつい があるとは、あたらしい スキルを ゼロから まな 学び、
だんだんと 上達して いくまで コツコツと 努力し 続ける 気持ち が
ある ということだ。例えば、絵の かき方 を 学びたい なら、
自分の かい た 絵 が イマイチ だった としても、あきらめ ちゃ
いけない。かき 続ける んだ。そうすれば、だんだんと 上手に
なっ てく るよ。



まな じんせい たいせつ ぶ ぶん きみ きょう
学びは、人生の大切な部分だ。君は今日、
なに について 学びたいかな？

あたらしい ことを ため 試して みるの は いい こと だよ。一生
やり 続けたい と 思う ような もの じゃ なく ても いい んだ。興味 の
ある ことが あれば、お父さん や お母さん や 先生 に たずね て ころん。
まわりの せかい で 起 こっ てい る こと や、社会 が うまく 機能 して いく
ため に 人々 が どん な こと を して いる の が、だんだんと 分かっ て
くるよ。

